

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2017年	7月	16日	記入者	橋詰輝己
調査者名	大村	亀田	鈴木	橋詰	水間

調査対象先	石光寺(石造弥勒菩薩如来坐像)				
所在地	葛城市染野387			電話番号	0745-46-2031
代表者 調査対応者	住職				
対象文化財	彫刻	県指定:	1件	国宝:	件
	建造物	県指定:	件 棟	国宝:	件 棟

地震対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済 <input type="radio"/> B:一部実施済 <input checked="" type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	
	今後の予定	
	要望	
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input checked="" type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他()
	今後の予定	20年前の阪神淡路の地震でも石造物はびくともしなかったなので、対策は現状のまま。
	要望	特になし。

防火対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済 <input type="radio"/> B:一部実施済 <input checked="" type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	
	今後の予定	
	要望	
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input checked="" type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他()
	今後の予定	特になし。
	要望	特になし。

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査対象先	石光寺(石造弥勒菩薩如来坐像)
-------	-----------------

獣害・白アリ等の対策		
① 獣害等被害	<input checked="" type="radio"/> A: 経験あり	<input type="radio"/> B: 経験なし
② ①の回答がAの場合	どのような被害か	獣害被害はなし。ただし、動物は餌があると寄り付くので生ごみの処理には注意を払っている。
③ 今後	今後の予定、要望	特になし

石仏の写真は撮影できなかった。石仏は頭・胴体・台座(一部)手などはそれぞれに分けられ展示されている。平成3年4月堂改築に伴うとき、橿原考古学研究所による発掘調査の結果、所在が判明しなかった石仏が出土した。組み立てれば2m以上もある大きな石仏。石仏に製作は白鳳時代と言われ、二上山の石灰岩で作られやや白っぽい印象。石仏は2度の大火を経験し、黒ずんだため、顔・胴体などを削りなおして現在に至る。1991年5月23日(木)の新聞に最古の石仏出土の報道がなされた。現在県の指定文化財となり、丁寧に保存されている。写真撮影の許可が得られなかったため、ネット画像より添付。

左の写真は頭部

右の写真は胴体・後ろに頭部。前には手など右に台座



【調査票記入者(橋詰輝己)の感想】

地震・防火対策に関しては何も行っていない。獣害被害も特になしとの回答でした。